

第 1 号議案

本庄市国民健康保険税の適正化について

1. 国民健康保険税税率改定による財政効果

保険税の23年度と25年度の2度の税率改定により、現年度調定額は平成22年度の保険税調定額より約4億4000万円増額となり、現年度収納額は平成22年度の保険税収納額より約3億8300万円増額となりました。

これにより、22年度に6億3700万円にまで達した法定外繰入金は、25年度に約1億3300万円にまで減少する見込みです。

また、1人当たり保険税調定額は、平成22年度74,610円(38位/40市)であったものが、25年度には県内40市の平均額を上回る約96,000円となる見込みで、財政状況は確実に改善しています。

(1) 保険税調定額の推移

(単位:円)

	H22年	H23年	H24年	H25年速報
現年度調定額	1,828,016,600	2,082,204,800	2,040,503,000	2,268,405,100
滞納繰越調定額	870,905,007	805,836,424	684,953,865	628,755,231
合計調定額	2,698,921,607	2,888,041,224	2,725,456,865	2,897,160,331

(2) 保険税収納額の推移

(単位:円)

	H22年	H23年	H24年	H25年速報
現年度収納額	1,708,820,657	1,936,693,324	1,912,685,161	2,092,420,019
滞納繰越収納額	86,256,915	111,489,782	128,498,895	139,187,442
合計収納額	1,795,077,572	2,048,183,106	2,041,184,056	2,231,607,461

(3) 国民健康保険税現年1人当たり調定額及び収納率の推移

	H22	H23	H24	H25速報
1人当たり調定額	74,610円	85,709円	84,982円	96,135円
保険税現年収納率	93.39%	92.87%	93.63%	92.24%
市平均1人調定額	92,834円	91,873円	91,276円	—
市平均現年収納率	85.65%	86.30%	87.32%	—

(4) 法定外繰入金の推移

(単位:円)

	H22年	H23年	H24年	H25年速報
法定外繰入金	637,373,944	203,008,454	274,349,706	133,120,527
(1人あたり繰入金)	(26,014)	(8,356)	(11,426)	(5,642)

第 1 号議案

2. 本庄市国民健康保険の現況と今後の見通し

(1) 被保険者数の推移(年齢別被保険者数は資料2「実態調査保険者票」参照)

本市の人口減少に伴い、国保の被保険者数も毎年減少しています。21年度と25年度を比較すると、1261人も減少しました。

	H21	H22	H23	H24	H25
被保険者数	24,857人	24,501人	24,294人	24,011人	23,596人
(前期高齢者 と構成率)	(6,895人 27.74%)	(6,905人 28.18%)	(6,944人 28.58%)	(7,327人 30.52%)	(7,669人 32.50%)

(2) 被保険者の世帯平均所得(詳細は資料3「所得階層別世帯数」参照)

被保険者の世帯平均所得は、ここ数年100万円台で横ばいです。

	全 体	旧本庄	旧児玉
世帯平均所得	1,068,031円	1,094,232円	992,763円

※被保険者全世帯の内、所得50万円未満の世帯49.74%(内、所得0の世帯36.51%)

(3) 国保医療費と一人当たり医療費の推移

高齢化による前期高齢者の増加に伴い、1人あたり医療費が毎年増加

	H21	H22	H23	H24
医療費	6,902,505,602円	7,004,183,408円	7,305,416,612円	7,336,408,252円
一人当たり医療費 (内:前期高齢者)	277,689円 (454,706円)	285,873円 (469,574円)	300,709円 (483,959円)	305,544円 (475,549円)

(4) 後期高齢者支援金の推移

後期高齢者の医療費が毎年4%以上上昇し、それに伴い後期高齢者支援金も増加しています。

(単位:円)

	H21	H22	H23	H24	H25
後期高齢者支援金	1,061,932,913	1,014,075,173	1,121,413,247	1,193,538,732	1,230,576,998
1人当たり支援金	42,722	41,389	46,160	49,708	52,152

参考資料: 後期高齢者医療制度医療費と一人当たり医療費の推移

(単位:円)

	H21	H22	H23	H24	H25
後期高齢者医療費	6,943,147,580	7,194,525,338	7,618,261,661	7,872,598,617	8,209,064,059
1人当たり医療費	838,241	846,714	876,569	889,848	909,793

第 1 号議案

(5) 介護納付金の推移

高齢化が進み介護保険給付費が毎年7%上昇し、それに伴い介護納付金も増加しています。

(単位:円)

	H21	H22	H23	H24	H25
介護納付金	417,045,915	441,500,344	499,164,276	522,873,244	536,037,532
一人当たり納付金	16,778	18,020	20,547	21,776	22,717

参考資料 介護保険給付費と地域支援事業費の推移

(単位:円)

	H21	H22	H23	H24
介護保険給付費	3,676,885,822	4,019,720,986	4,291,814,804	4,512,511,681
地域支援事業費	89,141,374	88,200,681	85,214,133	75,196,542
計	3,766,027,196	4,107,921,667	4,377,028,937	4,587,708,223

(6) まとめ

本庄市の国民健康保険の歳入の見通しですが、今後、被保険者数の減少に伴い保険税収が減少していくと予想されます。

また、景気が回復しているものの、本庄市国民健康保険の世帯平均所得は、被保険者に占める年金所得者、不正規労働者、無職者が多いため、平成22年から100万円台で横ばい状態が続いています。今後も大きな上昇は期待できませんので、景気回復に伴う所得の上昇による税収増加効果も難しいと思われます。

一方、歳出ですが、高齢化の影響で医療費、後期高齢者医療費、介護保険給付費が上昇し続けており、今後も増加すると考えています。そのため、保険給付費、後期高齢者支援金、介護納付金も毎年増加していくと思われます。

以上のことから、平成25年度税率改定により財政状況が改善しても、今後も保険税率の見直しは定期的・継続的に行う必要があります。

第 1 号議案

3. 国民健康保険の税率の推移

国保税率は、これまで制度改正等に伴い改正してきました。12年度は介護保険制度の設立、18年度は市町村合併、20年度は後期高齢者医療制度の設立に伴い改正されました。しかし、23年度以降は医療費・後期高齢者支援金・介護納付金の急増に伴い税率改正を行っています。

区分	賦課別	10年度	12年度改定	18年度改定	20年度改定	23年度改定	25年度改定
医療分	所得割	8%	8%	7.80%	5.60%	6.00%	6.90%
	資産割	40%	40%	40%	40%	40%	20%
	均等割	12,000円	12,000円	13,000円	7,000円	11,000円	19,500円
	平等割	15,000円	15,000円	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円
後期高齢者 支援分	所得割				2.20%	2.50%	2.90%
	均等割				6,000円	8,100円	9,900円
介護分	所得割		1.10%	1.20%	1.20%	2.00%	2.70%
	均等割		5,400円	6,000円	6,000円	9,100円	12,400円
合計	所得割	8%	9.10%	9%	9%	10.50%	12.50%
	資産割	40%	40%	40%	40%	40%	20%
	均等割	12,000円	17,400円	19,000円	19,000円	28,200円	41,800円
	平等割	15,000円	15,000円	16,000円	16,000円	16,000円	16,000円

4. 平成25年度本庄市国民健康保険税の所得に占める割合

平成25年度本庄市国民健康保険税の所得に占める割合(保険料負担率)は14.1%でした。平成23年度国民健康保険事業年報によると全国の割合(資料4参照)は14.3%でしたので、本庄市の保険料負担率はほぼ全国平均といえます。

※積算方法

H25 保険税調定額 2,268,405,100円 ÷ 課税所得額 16,074,809,184円 × 100

国民健康保険特別会計決算状況

(単位:円)

	項目	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25速報
歳	国民健康保険税	2,296,357,741	2,302,027,732	1,884,484,948	1,899,597,326	1,795,077,572	2,048,183,106	2,041,184,056	2,231,607,461
	国庫支出金	2,405,082,492	2,212,297,600	2,289,757,521	2,444,519,118	2,238,637,253	2,342,428,762	2,317,050,470	2,240,307,942
	療養給付費交付金	1,189,791,014	1,410,748,378	539,812,940	836,855,323	482,588,000	556,964,000	597,726,000	508,693,000
	前期高齢者交付金	0	0	1,019,835,955	1,239,677,302	1,793,856,209	1,860,553,556	1,835,988,329	1,943,857,760
	県支出金	405,355,263	449,328,834	341,295,387	409,307,958	481,239,884	505,188,059	544,157,323	588,665,139
	共同事業交付金等	505,071,045	796,736,452	1,017,187,657	1,091,681,606	941,725,017	971,204,166	1,348,664,006	1,287,058,019
	財産収入・諸収入	29,556,323	15,094,820	9,212,063	12,010,371	17,938,964	19,225,105	19,016,497	18,527,149
	法定内繰入金	274,847,700	268,746,131	251,235,830	245,863,212	241,474,265	276,803,898	294,091,038	366,523,866
入	歳入小計(A)	7,106,061,578	7,454,979,947	7,352,822,301	8,179,512,216	7,992,537,164	8,580,550,652	8,997,877,719	9,185,240,336
	繰越金(B)	329,671,599	49,961,615	26,500,632	47,057,056	44,645,525	45,357,493	39,959,529	34,339,828
	法定外繰入金(C)	41,191,000	329,037,416	706,825,583	292,266,691	637,373,944	203,008,454	274,349,706	133,120,527
	歳入合計(D) (A+B+C)	7,476,924,177	7,833,978,978	8,086,148,516	8,518,835,963	8,674,556,633	8,828,916,599	9,312,186,954	9,352,700,691
歳	総務費	103,132,333	116,177,478	138,231,610	133,893,043	140,241,955	107,862,664	109,915,652	118,009,964
	保険給付費	4,848,534,755	5,034,781,072	5,445,395,395	5,688,035,870	5,782,711,355	6,043,705,396	6,147,212,070	6,064,556,407
	後期高齢者支援金	0	0	948,530,560	1,061,932,913	1,014,075,173	1,121,413,247	1,193,538,732	1,230,576,998
	前期高齢者納付金	0	0	1,277,200	3,019,493	1,746,909	3,316,781	1,255,174	1,243,651
	老人保健拠出金	1,482,032,768	1,367,723,679	182,718,599	87,646,335	11,113,690	75,089	52,625	46,434
	介護納付金	499,305,258	459,601,526	424,552,756	417,045,915	441,500,344	499,164,276	522,873,244	536,037,532
	共同事業拠出金	431,268,091	793,611,594	848,110,236	996,016,406	925,490,151	905,493,045	1,113,355,720	1,157,597,106
	保健事業・諸支出金	62,683,014	35,566,329	50,256,889	86,590,275	312,308,741	107,915,895	189,636,072	207,148,375
出	歳出小計(E)	7,426,956,219	7,807,461,678	8,039,073,245	8,474,180,250	8,629,188,318	8,788,946,393	9,277,839,289	9,315,216,467
	保険給付費支基金積立金(F)	6,343	16,668	18,215	10,188	10,822	10,677	7,837	9,826
	歳出合計(G) (E+F)	7,426,962,562	7,807,478,346	8,039,091,460	8,474,190,438	8,629,199,140	8,788,957,070	9,277,847,126	9,315,226,293
	歳入小計(A)-歳出小計(E)	-320,894,641	-352,481,731	-686,250,944	-294,668,034	-636,651,154	-208,395,741	-279,961,570	-129,976,131

国民健康保険実態調査〔保険者票〕
〔平成25年度〕

資料2

都道府県番号	保険者番号	保険者区分
11	011	01

都道府県名	埼玉県
保険者名	本庄市

年齢階級別被保険者等数			
年齢階級別	計	一般被保険者数	退職被保険者等数
歳 歳 0～4	625 ^人	624 ^人	1 ^人
5～9	743	740	3
10～14	749	748	1
15～19	891	881	10
20～24	914	900	14
25～29	887	870	17
30～34	1,085	1,060	25
35～39	1,218	1,211	7
40～44	1,398	1,391	7
45～49	1,299	1,297	2
50～54	1,265	1,252	13
55～59	1,547	1,474	73
60～64	3,306	2,122	1,184
65～69	(32.5%)7,669 } 4,053	4,053	0
70～75	3,616	3,616	
計	23,596	22,239	1,357
(再掲) 組合員数			
(再掲) その他			
(別掲) 後期高齢被保険者である組合員数			
(再掲) 75歳未満			

所得（旧ただし書き方式による課税標準額）の状況

平成24年所得			
一般被保険者分	退職被保険者等分	計	(再掲) 介護保険第2号被保険者分
12,621,659 ^{千円}	853,347 ^{千円}	13,475,006 ^{千円}	6,316,726 ^{千円}

本庄市国民健康保険 所得階層別世帯数及び平均所得

世帯所得額	全体(世帯数)	構成比(%)	旧本庄地域	構成比(%)	旧児玉地域	構成比(%)	備考
0円～499,999円	7,462	49.74	5,518	49.58	1,944	50.18	1～2人世帯5割軽減
(上記の内課税所得0円の世帯)	5,478	36.51	4,061	36.49	1,417	36.58	7割軽減世帯
500,000円～999,999円	2,151	14.34	1,548	13.91	603	15.57	2人世帯所得82万円5割軽減
1,000,000円～1,499,999円	1,690	11.26	1,274	11.45	416	10.74	2人世帯所得123万円2割軽減
1,500,000円～1,999,999円	1,216	8.11	880	7.91	336	8.67	
2,000,000円～2,499,999円	768	5.12	600	5.39	168	4.34	
2,500,000円～2,999,999円	503	3.35	371	3.33	132	3.41	
3,000,000円～	1,213	8.09	938	8.43	275	7.10	
合計世帯数(世帯)	15,003	100	11,129	100	3,874	100	
世帯平均所得(円)	1,068,031		1,094,232		992,763		
7割軽減世帯	5478						平成26年3月31日現在
5割軽減世帯	1408						
2割軽減世帯	1205						
合計	8091						